

設定変更許可スイッチ付きワンキー・マウスの設定変更許可／禁止機能についての説明です。
通常のマウス機能については操作ガイドおよび CD-ROM 内の取扱説明をご覧ください。

◆ 概要

- 設定変更許可スイッチはワンキー・マウスのカーソルスピードなどの設定変更を許可／禁止するためのスイッチです。
- 通常使用中に変更禁止にしておくことで、操作スイッチの誤操作により設定が意図せず変わるのを防ぐことができます。
- 変更許可にすると通常のワンキー・マウス同様設定変更が可能になります。誤操作の心配がない場合は変更許可のまま使用することもできます。



◆ 設定変更許可スイッチ

- 設定変更許可スイッチを「許可」側にすると設定変更が可能になります。
- 設定変更許可スイッチを「禁止」側にすると設定変更ができなくなります。
- 「許可」側にして変更した設定内容は、「禁止」側にしても保持されます。
- 「禁止」側にしたときは以下のように動作します。



項 目	操作スイッチ	内容
第2の設定へ切り換え	長押し5回[-----]	常に第1の設定で動作
設定ソフト起動	長押し6回[-----]	無効
長押しリピート	長押し8回[-----]	
スピードアップ	長長短長[---·-]	許可時の設定内容で動作
スピードダウン	長短長長[·---]	
Mac／Win 切り換え	長7短1[-----·]	
デフォルト設定で動作	起動時にスイッチオン	無効